

講師紹介

伊東 辰彦(いとう たつひこ)

国際基督教大学教養学部人文科学科（音楽専攻）卒業、ニューヨーク州立大学（ストーニーブルック校）音楽学部大学院修士課程修了（M.A.）、デューク大学音楽学部大学院博士課程修了（Ph.D.）。国際基督教大学名誉教授、前宗教音楽センター長、教養学部長。現桐朋学園大学音楽学部特任教授、順天堂大学国際教養学部客員教授。

著書：『天才音楽家たちの友情記念帳』、講談社、2002年、ほか、最新刊『リベラルアーツという波動』、学研プラス、2019年。

主要論文（日本語による音楽関係のもののみ抜粋）：

「バッハと友情記念帳の伝統」、『バッハ全集第4巻』小学館、1998年

「アメリカにおける岩倉使節団の西洋音楽体験－『理事功程』及び『回覧実記』に描かれた米国音楽事情、特にサンフランシスコを中心として－」、『異文化交流と近代化』大空社、1998年

「トレチェントの女性と音楽－当時の文学及び絵画から見た一考察－」、『音楽芸術：特集ジェンダーと音楽』、1998年

「友情記念帳と音楽学：音楽研究資料としての友情記念帳」、『人文科学研究：キリスト教と文化』34（2003）

「礼拝音楽学の多様性：礼拝学、民族音楽学、音楽学の立場から、III. 最近10年の日本の礼拝音楽研究の動向を探る：『音楽文献目録（RILM 日本版）』から得られる書誌情報をもとに」、『礼拝音楽研究』6（2006）

「蘇るハイドンの姿：オペラの時代の交響曲が実らせたもの」、『フィルハーモニー』、NHK交響楽団、2007年

「モーツァルトにおける、怒れる女性の表象－『魔笛』の夜の女王と『イドメネオ』のエレックトラをめぐる考察－」、文藝別冊『モーツァルト』、河出書房新社、2013年

「オラトリオ『天地創造』でハイドンが目指したもの（1）」、『礼拝音楽研究』17（2017）

他に：

「オラトリオ名曲ブック：F. J. ハイドン」、『礼拝と音楽』（141）、2009年

『ピアノ名曲名盤1053』、「ハイドン」他、音楽之友社、2009年

執筆、構成（伊東辰彦）・翻訳（畑野小百合）「同時代の演奏家たちの証言『人間カール・リヒター』」、文藝別冊『カール・リヒター：不滅のバッハ伝道師』、河出書房新社、2016年

テレビ出演：NHK『ららら♪クラシック』、「私はあなたを飽きさせない！[ハイドンの『驚愕』交響曲に関して]」日本放送協会、2014年9月

NHK『ららら♪クラシック』、「いぶし銀の魅力[ハイドンの弦楽四重奏局『皇帝』]」日本放送協会、2016年9月

ラジオ出演：NHK-FM、『オペラ・ファンタスティカ』、歴史的な名盤「マタイ受難曲」、日本放送協会、2018年3月

ラジオ出演：NHK-FM、『オペラ・ファンタスティカ』、歴史的な名盤「ヨハネ受難曲」、日本放送協会、2019年4月